おおつ環境フォーラム

第76号

発行日：2022年11月1日
発　行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
（大津市地球温暖化防止活動推進センター）
住　所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目１番１号 明日都浜大津４階
電　話：077(526)7545
フォーラム HP：https://eco-otsu.net
Ｅメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

＜事務局長から＞　晩秋の候　樹々が色づきはじめ、好季節を迎えました。県の新型コロナウイルス感染症対策のステージがレベル 1 に引き下げられ、社会全体の規制が緩やかになる中ではありますが、気を緩めることなく対策をとり行動いたしましょう。後半の事業も目白押しにあり、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。皆様には、向寒の折からご自愛くださいますように。

会員数 120 名（2022 年 10 月末現在）

■トピックス

○ おおつ市民環境塾講座４「琵琶湖まわりの外来種のいま」を開催しました

9 月 10 日、ふれあいプラザに滋賀県立琵琶湖博物館専門学芸員の中井克樹氏を講師に迎えて、おおつ市民環境塾 2022 講座 4「琵琶湖まわりの外来種のいま」を開催し、22 人が参加されました。（ほかに当日キャンセル 7 人）

滋賀県のほぼ全域を集水域とする琵琶湖は、県内の山、里の変化、人の営みの影響を大きく受けます。その琵琶湖における生物多様性が外来種により脅かされています。イネやニワトリも外来種ですが問題になりません。問題は、侵略性の高い外来種、オオクチバスの激増で在来魚のタナゴやモロコなどが姿を消したこと、オオバナミズキンバイやナガエツルノゲイトウによる被害などです。講演では、これら特定外来生物の現状と対応策の状況について詳しく解説していただきました。減りすぎた種の保護、回復、増えすぎた種の適正な管理等、課題は多く、一過性のイベントで対応できるものではありません。一人ひとりが外来種対策を「日常」の生活や生業のなかにうまく取り入れる工夫が必要です。

○ 自然家族事業びわ湖の日２を開催しました

好天に恵まれた 10 月 1 日、自然家族事業 びわ湖の日 2 を雄琴のオーパルにて開催し、申し込み 170 組から抽選で選ばれた 23 組 73 人が参加されました。

参加者は 2 班に分かれ、カヌー体験とプランクトン観察（幼児は貝拾い）を交代で体験しました。カヌー体験では、ライフジャケットを着て、オーパルのスタッフからパドルの持ち方や漕ぎ方を聞いた後、保護者と子どもたちが 2～3 人乗りの船に乗り、先導船の旗を追って沖へ向かいました。はじめは方向が定まらなかった船も終わりごろにはずいぶん上達しました。プランクトン観察では、採集の説明を聞いた後、希望者がプランクトンネットで採集を体験しました。室内に戻り採集した生きものを顕微鏡で観察し、名前を調べました。最後にどんな生きものが見つかったか発表しあいました。幼児たちは、プランクトン観察の代わりに、水辺に入ってタニシやシジミ、タテボシガイなどをひろって楽しみました。大人から幼児まで琵琶湖の自然を満喫できました。

○ おおつ市民環境塾 講座５「秋の野草観察会」を開催しました

10 月 15 日、春日山公園にておおつ市民環境塾 2022 講座 5「秋の野草観察会」を開催し、申し込み 35 人から抽選で選ばれた 20 人が参加されました。

駐車場にて挨拶の後、よく晴れた、爽やかな散策日和のもと、園路に入り、講師の山本等氏から、どんな野草がありどう食べたらおいしいかや名前の由来などを聞きながら、自然が残る里山を散策しました。ミゾソバが一面に咲くお花畑もありました。野草の花は虫からきれいに見えるように小さく咲くのですね。当日は、幼稚

園の運動会とウォーキングイベントが重なり朝から駐車場は満杯。急遽、関係者用スペースを開放するというアクシデントがありました。参加者のみなさんは、写真を撮ったりメモを取ったりして観察を楽しみました。

○ リサイクルフェア2022に出展しました

9月17日、ブランチ大津京で開催されたリサイクルフェア2022に出展し、来場者に対してCOOL CHOICE賛同依頼と家庭の省エネ簡易診断を行いました。

大規模商業施設中央の広場に設けられたメインステージ前の好立地とあって、ブースには多くの家族が立ち寄ってくださいました。簡易診断には5分程度はかかりますが、それでも47家族が診断を受けられ、自分たちのエコ度を確認しておられました。エネルギーコスト高騰と異常気象頻発の状況下で、子どもたちの将来に対する危機感からか熱心な方が多くおられました。ブースは、大屋根の下とはいえ吹き曝し。台風前兆の強風で、前日までのような暑さはなかったものの、配布資料や回収シートが飛ばされないようにするのが大変でした。

プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

≪子どもが遊べる川づくりプロジェクト≫

10月6日、中央小学校4年生2クラス70人の総合的学習支援として、吾妻川中流で生きもの調査をしました。

児童たちは分散して川に入り、水生生物を捕集し、観察、記録しました。「きれいな水」に棲むヘビトンボの幼虫やサワガニのほかタニシ、アユなどがいました。

≪エネルギープロジェクト≫

小冊子「事業所の省エネ簡易診断」の改定作業を開始しました、CO_2削減目標改訂に加え、エネルギー価格や電気自動車市場が大きく変わってきたことなどを反映します。11月中に印刷手配する予定です。

環境セミナー「地球温暖化 NOW!」

地球温暖化の状況や動向、さらに国内外の取り組みなどを学び、今私たちに求められる役割や行動についてみんなで考えます。参加費無料

●講師　東京大学未来ビジョン研究センター 教授 高村ゆかり氏
●日時　12月24日(土)14:00～16:30
●会場　明日都浜大津5F ふれあいプラザ大会議室 またはオンライン参加
●定員　会場40名 オンライン100名 申込多数時は抽選
●申込　info@otsu.ondanka.net または☎077-526-7545

≪生ごみリサイクルプロジェクト≫

10月28日、市民活動センターで5人が参加して生ごみ堆肥化資材のボカシを10個作りました。

■これからのフォーラム活動

※COVID-19の感染状況により変更になることがあります。

プロジェクト等の名称	日　時	場 所 ・ 内 容
プロジェクト		
ビオトープづくり	11月 12日(土)　9：00	春日山公園〃里山の日2準備
生ごみリサイクル	12月 16日(金)　9：00	市民活動センター〃EMぼかしづくり
里山保全	11月　5日(土)　8：00	春日山公園〃例会
	11月 13日(日)　8：00	春日山公園〃例会
エネルギー	11月　1日(火) 10：00	大津市センター〃定例会議
	11月 30日(水)　9：00	平野コミュニティセンター〃エコ料理教室試行
	12月　6日(火) 10：00	大津市センター〃定例会議
委員会・実行チーム		
おおつ市民環境塾実行チーム	11月 12日(土) 10：00	北部クリーンセンター〃講座6「北部クリーンセンター見学会」
	11月 12日(土) 12：30	北部クリーンセンター〃会議
	12月　3日(土) 10：00	平野コミュニティセンター〃講座7エコ料理教室
	12月 10日(土) 10：00	青山公民館〃講座8「ゼロエネルギーハウス体験&見学会」
自然家族事業実行チーム	11月 19日(土) 10：00	春日山公園〃里山の日2「ドングリをひろって遊ぼう」予備日11/26
おおつエコフェスタ実行チーム	12月 14日(水) 15：00	大津市センター〃会議
全国ネット補助金事業実行チーム	11月　1日(火) 13：15	大津市センター〃連絡調整会議
里湖づくり事業実行チーム	11月 18日(金)　9：30	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸〃湖底耕耘
	12月 16日(金)　9：30	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸〃湖底耕耘

＊大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）